

組合員・利用者本位の業務運営に関する取組状況および
K P I 実績値

2024年11月15日

2024年11月15日

組合員・利用者本位の業務運営に関する取組状況および K P I 実績値の公表について（暫定版）

- 当組合は、J Aの総合事業を通じて各種金融機能・サービス等を提供するだけでなく、地域の協同組合として、農業や助けあいを通じた社会貢献に努める理念のもと、「組合員・利用者本位の業務運営に関する取組方針」を公表するとともに、資金を必要とするお客さまや地方公共団体などにもご利用いただき、常にお客さまに寄り添い、安心を届け、農業・地域社会とより広く・より深く繋がり、「ひと・いえ・くるま・農業」の保障・サービスの提供に努めるための具体的な取組みを実践しており、今回その取組状況を公表いたします。
- また、上記とあわせ金融庁より各金融機関に対し公表が期待される「お客様本位の良質な金融商品・サービスを提供する金融事業者をお客さまが選ぶうえで比較することのできる統一的な指標」（「比較可能な共通K P I」）も同時に公表いたします。
- 注）共済事業は、当J Aと全国共済農業協同組合連合会（以下、J A共済連）が、共同で事業運営しております。

みちのく村山農業協同組合

I.取組状況

1 組合員・利用者への最良・最適な商品、共済仕組みサービスの提供

(1) 信用の事業活動

【原則2本文および(注)、原則3(注)原則6本文および(注2、3)】

- お客さまに提供する金融商品は、特定の投資運用会社に偏ることなく、国内外の社会情勢や金融環境、手数料の水準等も踏まえたうえで、お客さまの多様なニーズにお応えできるものを選定しております。なお当組合は、金融商品の組成に携わっておりません。
- JAバンク全体では商品新規導入を行う際は、第三者評価機関からの意見を伺いながら、お客様のニーズに合った商品を取入れ、パフォーマンスが芳しくない場合は取扱いを行わない等、定期的な商品ラインアップの見直しを行っております。それにより以下のように商品数が増減いたします。

<投資信託の取扱い商品ラインナップ(2024年3月末時点)>

カテゴリ	国内	海外
債券型	1 (前年度末:0)	6 (前年度末:0)
株式型	3 (前年度末:0)	5 (前年度末:0)
REIT型	2 (前年度末:0)	2 (前年度末:0)
バランス型	7 (前年度末:0)	

<商品選定の考え方>

「投資信託での運用が必要」と言っても、「どのようなものを選べばよいのかわからない」と言う声はよく耳にします。それぞれの方に「好みの味」があるように、投資に対する考えも、人それぞれだとJAバンクは考えます。いろいろな「好み」をもった方々に最適なものをご提案したいと想う一方で、ご提案する商品数が多くなることは、結果的に組合員・利用者の皆さまにとって「選びにくい」ということになってしまうと考えています。JAバンクでは、いろいろな「投資に関する好み」に合った商品を揃えながら、一定の商品数に絞ることが、組合員・利用者の皆さまの将来の備えへの一歩だと考え、このたび、「JAバンク セレクトファンド」としたラインアップをご提案します。

※ 現在、新規でお申込みいただけないファンドも含まれておりますが、公社債投信は含んでおりません。

I.取組状況

1 お客さまへの最良・最適な商品、共済仕組み・サービスの提供

(2) 共済仕組み・サービス 【原則2本文および(注)、原則3(注)、原則6本文および(注2、3)】

- 当JAは、「ひと・いえ・くるまの総合保障」として、お客さまの様々なリスクに対して安心して備えられるよう、最良・最適な仕組み・サービスを提供しています。
- 市場性リスクのある共済仕組みは提供しておりません。
- JA共済満足度調査において、令和5年度活動実績における総合満足度は「95.6%」となっており、高い水準となっています。

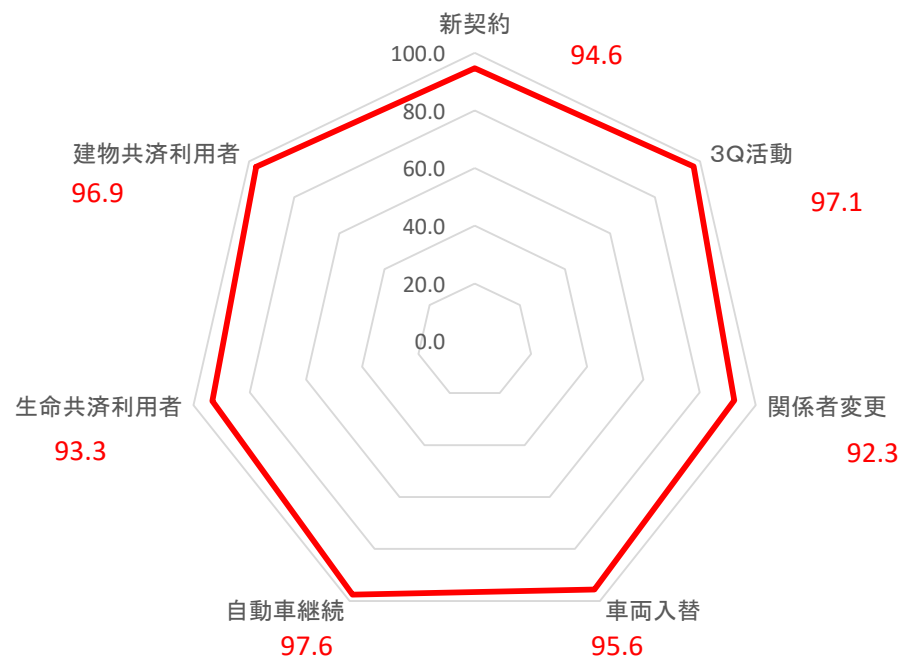
【満足度調査 各調査内容】

総合満足度

95.6%

※総合満足度
JA共済全般に対する満足度

※総合満足度は、6段階評価で
「とても満足+満足+やや満足」の割合



I.取組状況

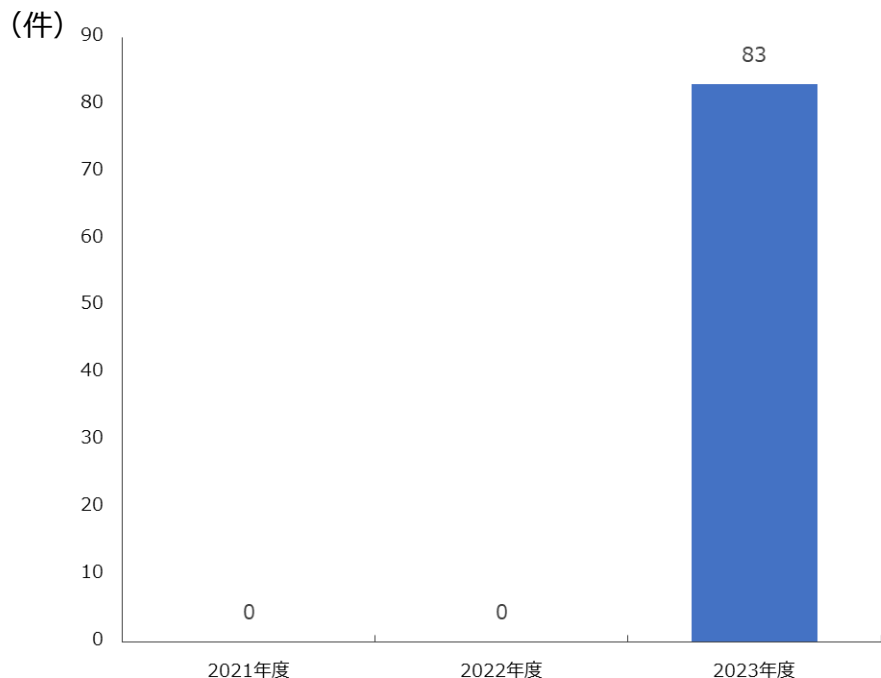
2 組合員・利用者本位の提案と情報提供①

【原則2本文および(注)、原則5本文および(注1~5)、原則6本文および(注1、2、4、5)】

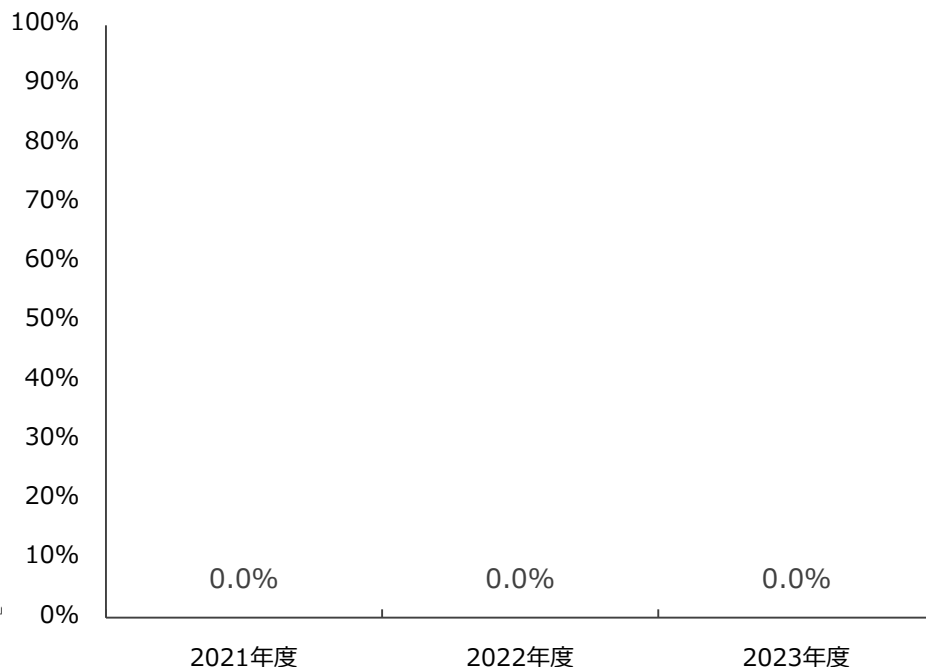
(1) 信用の事業活動

- 組合員・利用者の皆様に安定的な運用成果をご享受いただくために、組合員・利用者の金融知識・経験・財産、ニーズや目的に合わせて適切な情報提供を行うとともに、分散投資・長期投資の有用性をご提案した結果、「投信つみたて」を利用される組合員等は、83名おりました。「毎月分配型ファンド」を選択される組合員等はありませんでした。

<投信つみたて契約件数の推移>



<購入額に占める毎月分配型ファンドの比率>



I. 取組状況

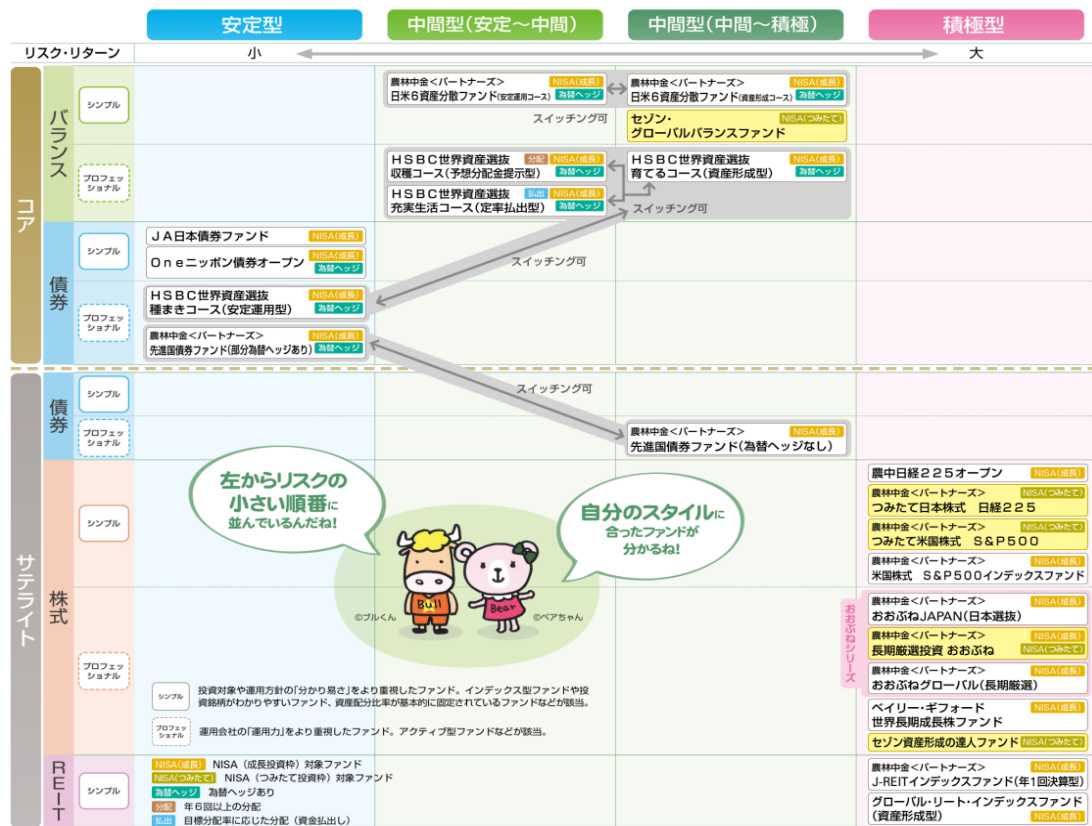
2 組合員利用者本位の提案と情報提供②

【原則4、原則5本文および（注1～5）、原則6本文および（注1、2、4、5）】

(1) 信用の事業活動

- お客さまの金融知識・経験・財産、要望や目的に合わせて、お客様にふさわしい商品をご提案いたしました。ご提案の際は、資産形成・運用の必要性を説明するため、「セレクトファンドマップ」等の資料を活用し、必要な情報を十分にご提供いたしました。

JAバンク セレクトファンドマップ



⇒ コア・サテライト戦略について



⇒ JAバンクのセレクトファンド

JAバンクのセレクトファンドは、国内の約6,000本の中から、**JAバンクが独自の基準で**長期投資に適した投資信託を厳選しました。

- 主な選定基準等
- 1 長期投資** 長期投資を前提とした投資信託であること
 - 2 手数料** 手数料が良心的な水準であること
 - 3 運用実績** 過去の運用実績が相対的に良好であること
 - 4 将来性** 資産形成には、過度に分配金を投出する投資信託ではないこと
 - 5 運用体制** 運用体制について、外部機関の評価を得ていること

お客さまの長期投資にとって最善の提案を目指し、投資信託を厳選しているんだね!

I.取組状況

2 組合員・利用者本位の提案と情報提供③

【原則4、原則5本文および（注1～5）、原則6本文および（注1・2・4・5）】

（2）共済の事業活動

- ① お客さまに対して、各種公的保険制度等にかかる情報提供を行い、一人ひとりのニーズ・ライフプラン等に応じた、最適な保障・サービスをご提供しています。
- ② 保障の加入にあたっては、お客さまのお考えを的確に把握・確認したうえで、保障内容を十分にご理解・ご納得いただけるよう、分かりやすい重要事項説明（契約概要・注意喚起事項）を実施しています。
- ③ ご高齢のお客さまに対しては、より丁寧に分かりやすくご説明し、ご家族も含めて十分ご納得・ご満足いただけるよう、ご契約時にはご家族の同席等を徹底するなど、きめ細やかな対応を行います。
- ④ 保障の加入にあたり、共済掛金の他にお客さまにご負担いただく手数料等はございません。
- ⑤ 各種手続きの実施にあたっては、お客さまに分かりやすいご説明を心がけるとともに、日々の接点を通じてより安心していただけるアフターフォロー（3Q活動等）をきめ細やかに実施しています。

I.取組状況

3 利益相反の適切な管理 【原則3 本文および(注)】

お客さまへの商品選定や情報提供にあたり、お客さまの利益を不当に害することがないように、「利益相反管理方針」に基づき適切に管理しました。

4 組合員・利用者本位の業務運営を実現するための人材の育成と態勢の構築

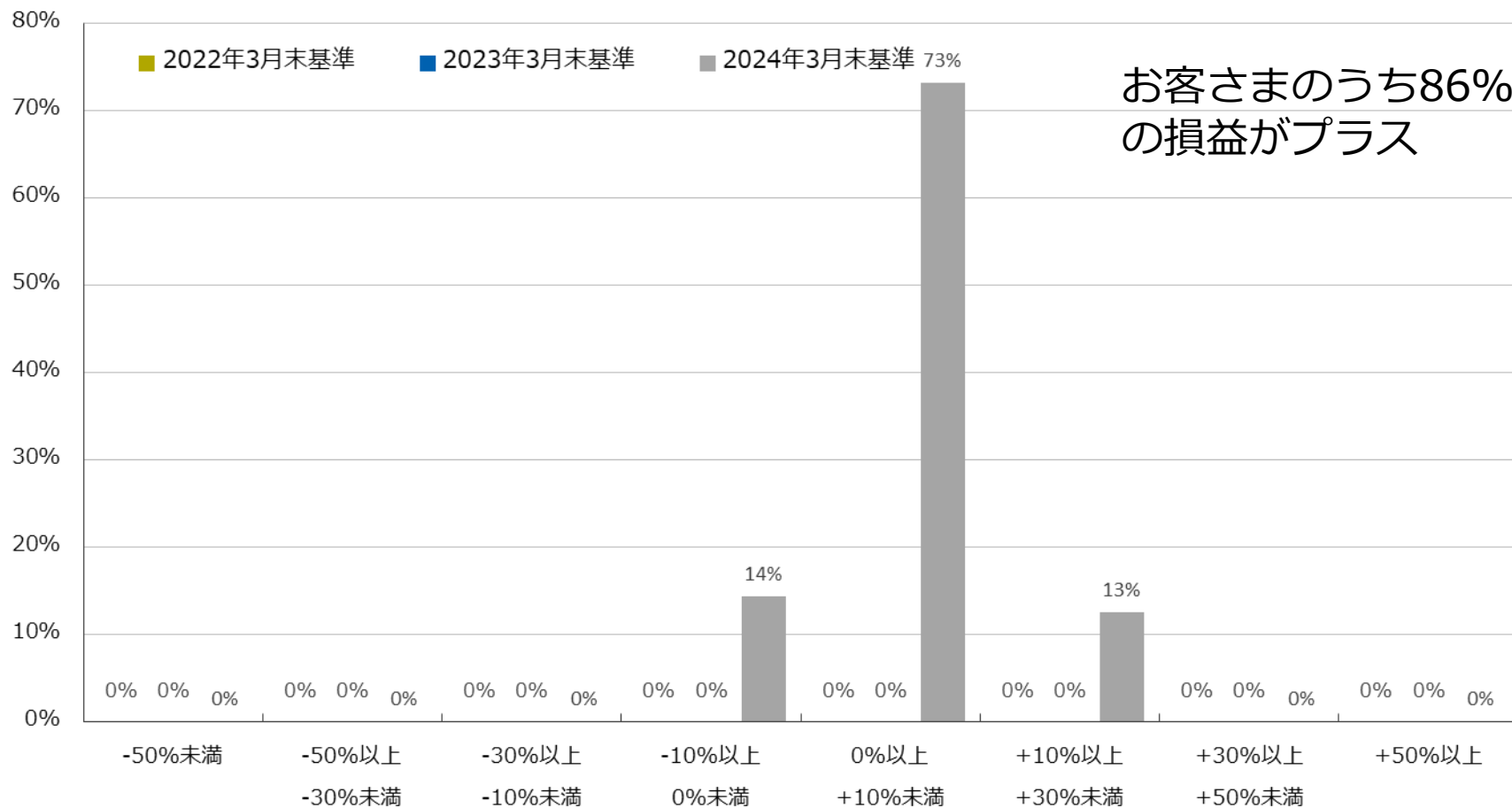
【原則2本文および(注)、原則6(注5) 原則7本文および(注)】

JA 系統の県域研修受講や資格取得の推進を通じて、高度な専門性を有し誠実・公正な業務を行うことができる人材を育成し、お客さま本位の業務運営を実現するための態勢・組織を構築しております。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

1 運用損益別顧客比率（投資信託）

- 「運用損益別顧客比率」は、組合員・利用者の皆様へ長期・分散投資やつみたて投資をご提案してきたことにより、2024年3月末時点では全体の86%のお客さまの損益がプラスとなりました。

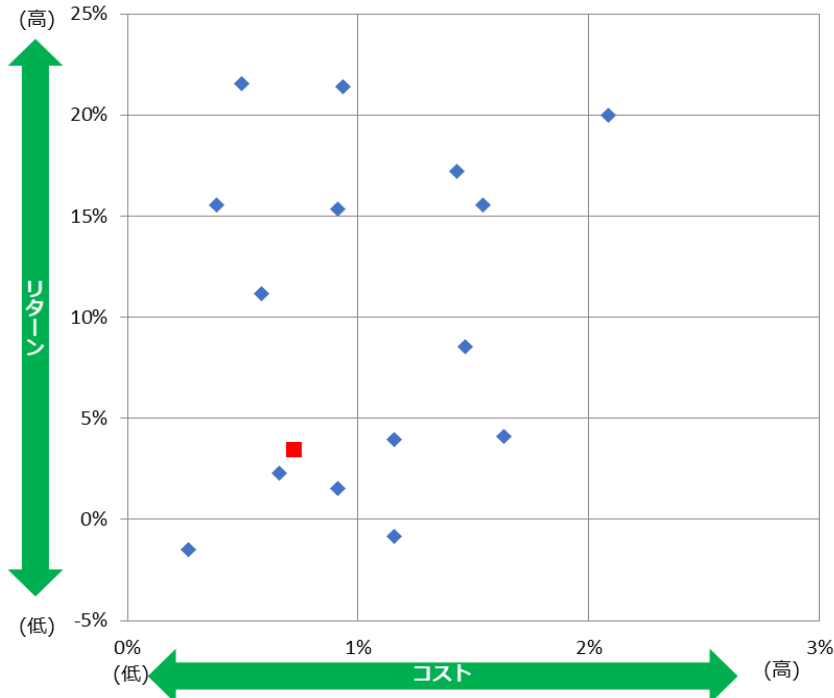


Ⅱ.比較可能な共通K P I

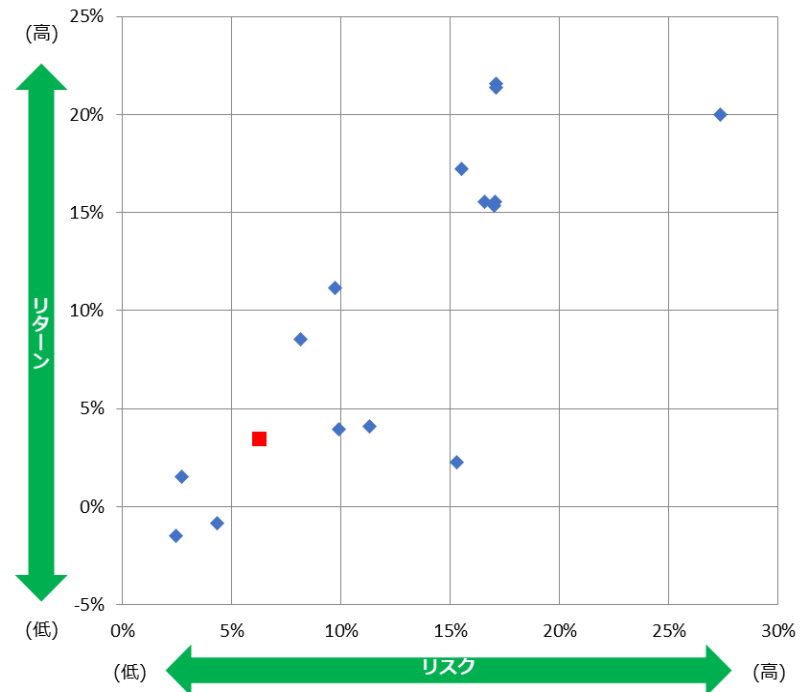
2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（2024年3月末）

- J Aバンクでは、取扱うファンドの運用実績を組合員・利用者本位の業務運営の観点に基づきチェックし、運用実績が優良なファンドを選定しております。
- 2024年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト0.72%、平均リスク6.24%に対して、平均リターンは3.46%でした。

<預り残高上位20銘柄のコスト・リターン>



<預り残高上位20銘柄のリスク・リターン>



※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、次のページに記載しております。
※ 赤い点は平均値を示しています。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

3 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（2024年3月末）

	ファンド名	運用会社	リターン (年率)	リスク (年率)	コスト 全体
1	JA日本債券ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	-1.47%	2.46%	0.26%
2	Oneニッポン債券オープン	アセットマネジメントOne(株)	1.52%	2.73%	0.91%
3	日米6資産分散ファンド(安定運用コース)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	-0.86%	4.33%	1.16%
4	米国株式 S&P500インデックスファンド	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	21.40%	17.11%	0.94%
5	日米6資産分散ファンド(資産形成コース)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	3.95%	9.89%	1.16%
6	ペイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド	三菱UFJアセットマネジメント(株)	19.98%	27.37%	2.08%
7	農中日経225オープン	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	15.34%	17.00%	0.91%
8	グローバル・インカムフルコース(為替ヘッジなし)	三菱UFJアセットマネジメント(株)	8.56%	8.16%	1.46%
9	長期厳選投資 おおぶね	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	17.22%	15.52%	1.43%
10	つみたてNISA米国株式 S&P500	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	21.55%	17.11%	0.50%
11	HSBC世界資産選抜 育てるコース(資産形成型)	HSBCアセットマネジメント(株)	4.09%	11.30%	1.63%
12	J-REITインデックス(毎月分配型)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	2.28%	15.30%	0.66%
13	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信(株)	15.53%	16.54%	1.54%
14	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信(株)	11.15%	9.72%	0.58%
15	つみたてNISA日本株式 日経225	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	15.57%	17.06%	0.39%
16					
17					
18					
19					
20					
	残高上位20ファンドの残高合計/残高加重平均値		3.46%	6.24%	0.72%

※ 2024年3月末基準時点における共通 K P I の対象となるファンド数は15本となります。

※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。